

産業廃棄物処理施設維持管理記録

2019年 6月度

(対象期間 2019年6月1日 ~ 2019年6月30日)

バイオマス焼却設備(利根川事業所)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	2,439.2
廃プラスチック類	2.3
紙くず	4.9
木くず	4.1
廃油	0.0
合計	2,450.5

②. ばいじんの除去を行った年月日

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガスを採取した年月日	2019年5月23日 2019年3月10日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2019年6月19日 2019年4月10日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.01 (m ³ /h)	39.5 大防法
ばいじん	0.002 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	1 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	130 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

バイオマス焼却発電施設(八潮工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	4,118.5
廃プラスチック類	8.5
紙くず	7.6
木くず	16.7
廃油	
合計	4,151.3

②. ばいじんの除去を行った年月日

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガスを採取した年月日	2019年5月22日 2018年10月3日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2019年6月7日 2018年11月12日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.175 (m ³ /h)	4.8 大防法
ばいじん	0.001 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	2 (mg/m ³) ^{※1}	200 条例
窒素酸化物	76 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	180 条例
ダイオキシン類	0.016 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

産業廃棄物焼却設備(尼崎工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	1,424.0
廃プラスチック類	122.5
紙くず	
木くず	
廃油	
合計	1,546.5

②. ばいじんの除去を行った年月日

2019年5月1日	

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	排気筒	
(2)排ガスを採取した年月日	2019年2月12日 2018年8月6日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2019年3月12日 2018年9月10日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.031 (m ³ /h)	1.39 大防法
ばいじん	0.015 (g/m ³) ^{※1}	0.15 大防法
塩化水素	2 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	140 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.072 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	5 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量